開館30周年企画

言霊の墨 金澤翔子の世界展

令和7年

7.25(金)–9.7(日)

月曜休館（ただし 8/11(月)は開館し 8/12(火)を休館）
開館時間：9:30～17:00（発券は 16:30 まで）
観 覧 料：一般 1,000円（800円）
高・大学生 500円（400円）
中学生以下無料
※（ ）内は、20名以上の団体料金

主催：長岡市・長岡市教育委員会　　主管：長岡市栃尾美術館　　企画協力：七彩社

鎮魂　©Shoko Kanazawa

長岡市栃尾美術館
NAGAOKA CITY TOCHIO ART MUSEUM
〒940-0237 新潟県長岡市上の原町 1-13
TEL.0258-53-6300　FAX.0258-53-6370
https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/tochibi

HP　公式X(エックス)

Nippona Niigata 新潟県文化祭

開館30周年企画

言霊の墨 金澤翔子の世界展

令和7年 7.25(金)–9.7(日)

長岡市栃尾美術館の開館30周年企画 第1弾として、国際的に活躍し今もっとも注目を集める書家の一人 金澤翔子さんの作品展を開催いたします。

本展では、戦後80年にあわせ「長岡大花火」「不死鳥」「鎮魂」等、翔子さんが平和への祈りを込めた作品を中心に、10歳の時に取り組んだ「涙の般若心経」や、「共に生きる」「心に光を」「慈愛」等の代表作の数々に新作も加え、約60点を紹介いたします。

翔子さんの純粋無垢で生命力に満ちた力強い書は、多くの人々の心をゆさぶり、勇気づけてくれることでしょう。

翔子さんの長岡市での個展の開催は13年ぶりとなります。この機会をお見逃しなく、ぜひお気軽にお越し下さい。

心に光を　2013年

美しき心　2014年

平和の祈り

長岡大花火　2012年
（長岡市立中央図書館所蔵）

©Shoko Kanazawa

かなざわしょうこ
金澤翔子さん プロフィール

1985年東京都に生まれ、ダウン症と診断される。5歳から書家である母の泰子さんに師事し、書の道に入る。10歳で「般若心教」を書き上げる。2005年、20歳の記念に亡き父 裕さんの夢であった銀座書廊で個展を開催。2012年、NHK大河ドラマ「平清盛」の題字を担当。2015年、ニューヨーク国連本部で開催された「世界ダウン症の日」記念会議でスピーチ。2019年、東京オリンピック・パラリンピック公式アートポスター制作。2023年、ドキュメンタリー映画「共に生きる 書家 金澤翔子」公開。2024年、東京大田区に「アトリエ翔子喫茶」を開店。全国の名だたる神社仏閣、美術館等での個展や揮毫多数。ニューヨーク・チェコ・シンガポール等、海外でも個展を開催。

トチオノアカリとコラボ！

本展の観覧券半券を9/27(土)、9/28(日)開催のトチオノアカリ本部にお持ちいただくと、先着20人にオリジナルてぬぐいをプレゼント！

トチオノアカリ公式インスタグラム

〈アクセス〉

- JR長岡駅大手口11番線から見附経由栃尾車庫前行バス60分、または同駅東口4番線から新榎トンネル経由栃尾車庫前行バス45分、「中央公園前」下車 徒歩15分、または終点「栃尾車庫前」下車 タクシーで5分
- JR長岡駅東口からタクシーで20分
- 関越自動車道 長岡ICから40分
- 北陸自動車道 中之島見附ICから30分

土日は混雑する可能性がありますので、できるだけ平日のご来館をおすすめいたします。混雑状況等の最新情報は、栃尾美術館公式ホームページや栃尾美術館公式Xアカウントでご確認下さい。

次回展覧会

開館30周年企画 第2弾

写真展 138億光年 宇宙の旅

9.20[土]▶11.24[月]

長岡市栃尾美術館
NAGAOKA CITY TOCHIO ART MUSEUM
〒940-0237
新潟県長岡市上の原町1-13
TEL：0258-53-6300
FAX：0258-53-6370
HP　公式X(エックス)
https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/tochibi